

令和3年度下半期 財政の状況

(令和3年10月1日～4年3月31日)

市民の皆さんが納めた税金の使いみちと市の財政状況を、毎年2回公表しています。

今回は、3年度に実施した主な事業と、年度末における一般会計・特別会計の歳入・歳出予算の執行状況などをお知らせします。企業会計(水道事業・下水道事業)は「広報あきしま」7月1日号でお知らせします。

なお、数値はすべて4年3月31日現在のものです。3年度の歳入・歳出の執行額は5月31日に確定するため、実際の決算額とは異なります。

一般会計

一般会計は、市税を主な財源とし、教育や福祉、小・中学校や公共施設の維持・管理、道路の整備やごみ処理など、行政を運営する経費の大部分を賄う会計です。

3年度の予算現額は、534億

214.3万円です。執行状況は図1のとおりで、歳入では収入率が94.3%、歳出では執行率が85.5%となっています。

新型コロナウイルス感染症対策の主な取り組み

新型コロナウイルスの接種体制を整備し、接種を推進しました。また、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている中小企業者に応援金などの支援を、子育て世帯や非課税世帯などに給付金の支給を行いました。

施策の大綱ごとの主な取り組み

教育・文化・スポーツの充実
 中学校の給食・配膳施設の改修や調理機器の増設を行いました。また、児童・生徒の熱中症対策

策のため、小学校4校、中学校3校の体育館に空調機器を設置しました。

明るい地域社会の形成

マイナンバーカードの交付体制を拡充しました。また、最新の情報を反映した防災ガイドブックを全世帯に配布しました。



▲防災ガイドブック

健康と福祉の充実

待機児童解消のため、保育園改築工事への補助を行いました。

産業の活性化

中小企業の経営の安定のため、融資のあつ旋や利子の補助を行いました。

循環型社会の形成

緑豊かな住環境を実現するため、市道昭島6号沿いに緑道を整備しました。

積立基金(貯金)

積立基金は、家計でいう貯金のことです。財源が不足する場合や、将来計画している事業のために積み立てている資金で、金融機関への預金などで運用しています。

現在は表1のとおりです。

市有財産

市が保有する土地や建物などの財産は図2のとおりです。

		現在高
一般会計	財政調整基金	85億5498万円
	特定目的基金	76億3782万円
特別会計		15億1405万円
合計		177億685万円

※財政調整基金=財源の不足に備えるための基金(家計でいう貯金など)
 ※特定目的基金=公共施設整備など特定の目的のための基金(家計でいう学資保険や住宅購入資金積立など)

市債(借金)

市債は、家計でいう借金のことです。小・中学校や道路・公園などの公共施設は、長期的に利用するものであり、整備・改修には一時的に多額の資金が必要です。

その資金を将来の市民の皆さんにも公平に負担していただくという考えで、借入れを行っています。

現在は表2のとおりです。

		現在高(元金の残高)
一般会計	建設事業債	75億1975万円
	災害復旧債	4790万円
	赤字地方債	93億5490万円
合計		169億2255万円

※建設事業債=学校・道路・公園などの公共施設の整備・改修のための借入金
 ※災害復旧債=自然災害により被災した公共施設の復旧のための借入金
 ※赤字地方債=財源の不足を補うための借入金

図2 市有財産

土地
 58万6386㎡
 (学校・公園ほか)

建物
 22万4177㎡
 (学校・市庁舎ほか)

出資による権利
 1億2294万円
 (昭島市育英会ほか)

図3 市民1人当たり・1世帯当たりの市税負担額、市民サービス費用、貯金、借金

4年3月31日現在の市税収入額、一般会計の支出額、積立基金現在高、市債現在高を人口と世帯数で割ったものです。

【市民1人当たり】	【1世帯当たり】
18万224円	市税負担額 36万7254円
40万528円	市民サービス費用 81万6182円
15万5231円	貯金 31万6324円
14万8355円	借金 30万2313円

※4年3月31日現在の人口は11万4068人、世帯数は5万5977世帯です。

表3 3年度特別会計 歳入・歳出予算の執行状況

会計名	予算現額	収入済額(収入率)	支出済額(執行率)
国民健康保険	122億6333万円	116億9410万円(95.4%)	115億4772万円(94.2%)
介護保険	103億6503万円	98億1677万円(94.7%)	89億2252万円(86.1%)
後期高齢者医療	26億4403万円	26億372万円(98.5%)	25億4412万円(96.2%)
中神土地区画整理事業	3億8353万円	2億8794万円(75.1%)	1億6374万円(42.7%)
合計	256億5592万円	244億253万円(95.1%)	231億7810万円(90.3%)

このような中でも、市民サービスの維持・向上のため、そして、地域特性を活かした事業を積極的に展開し、目指すべきまちづくりを実現するため、将来を見据えた計画的な財政運営に努めます。

☆詳しくは、財政係へ。

特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に、その運営や経理を明確にするため、一般会計とは別に収支を管理する会計です。

各会計の歳入・歳出予算の執行状況は表3のとおりです。

行財政の健全化に向けて

3年度は、障害児通所給付費や障害者共同生活援助給付費などの増により、扶助費が増加しました。また、2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策に関する取り組みを実施しました。

図1 3年度一般会計 予算の執行状況

歳入		歳出	
項目	収入済額(収入率)	項目	支出済額(執行率)
市税(市民税・固定資産税など)	205億5778万円(101.9%)	総務費(徴税、住民登録など)	63億5224万円(87.9%)
地方消費税交付金(地方消費税収入の配分金)	26億6558万円(106.6%)	民生費(福祉の充実など)	241億8529万円(88.8%)
地方交付税(普通交付税・特別交付税)	10億7356万円(105.2%)	衛生費(健康、ごみ処理など)	42億9496万円(70.1%)
使用料及び手数料(施設使用料など)	7億6720万円(88.3%)	土木費(道路、公園の整備など)	18億2571万円(82.8%)
国庫支出金(国からの補助金など)	143億3568万円(93.3%)	消防費(災害対策など)	14億545万円(91.9%)
都支出金(都からの補助金など)	67億5918万円(94.9%)	教育費(学校、スポーツ、文化など)	48億7257万円(79.6%)
市債(国・都などからの借金)	2億5760万円(16.6%)	公債費(借金の返済)	19億6055万円(99.8%)
その他(繰越金、繰入金など)	39億7598万円(82.7%)	その他(議会、農業、商工など)	7億9065万円(78.2%)

※前年度からの繰越財源(6億3813万円)を含みます。

※前年度からの繰越事業費(6億3813万円)を含みます。